

女は^{はら}孕み 子が生まれ
路地から人が溢れ出す

あの世よりはこの現世へ^{うつしよ}
生きてあることこそバンバイよ……

せんねんのゆらく

監督 若松孝二
原作 中上健次

出演 寺島しのぶ

高良健吾

高岡蒼佑

染谷将太

原田麻由

井浦新

佐野史郎

69
MOSTRA INTERNAZIONALE
D'ARTE CINEMATOGRAFICA
la Biennale di Venezia 2012
Orizzonti - Competition

第69回ベネチア国際映画祭オリゾンティ部門正式招待作品
第17回釜山国際映画祭 特別上映作品



紀州が生んだ鬼才・中上健次の代表作『千年の愉楽』を、若松孝二が映画化。舞台となったのは、眼下に美しい尾鷲湾を見下ろし、背後には紀州の深い緑が連なり、斜面に建つ趣ある家々を縫って小さな路地が巡る、三重県尾鷲市の静かな集落、須賀利。昭和の薫りが色濃く漂うこの集落で若松孝二が描き上げたのは、匂い立つような命、不条理ゆえに美しい命の讃歌である。

紀州の路地に生を受け、女たちに圧倒的な愉楽を与えながら、命の火を燃やしつくして死んでゆく、美しい中本の男たち。その血の真の尊さを知っているのは、彼らの誕生から死までを見つめ続けた路地の産婆・オリユウノオバだけである。

年老いて、いまわの際をさまよひ続けるオリユウの胸に、この路地に生を受け、もがき、命を溢れさせて死んでいった美しい男たちの物語が甦る。

己の美しさを呪うように、女たちの愉楽の海に沈んでいった半蔵。火を噴くように生きていたいと切望し、刹那の炎に己の命を焼き尽くした三好。路地から旅立ち、北の地で立ち上がるうともがいて叩き潰された達男。

生きよ、生きよ、お前はお前のまま、生きよと祈り続けたオリユウ。

うたかたの現世で、生きて死んでいく人間を、路地の人間の生き死にを、見つめ続けたオリユウの声なき祈りが、時空を越えて路地の上を流れていく。

<スタッフ>企画：若松孝二、昆絹子／プロデューサー：若松孝二、昆裕子、尾崎宗子／ラインプロデューサー：大友麻子／脚本：井出真理／音楽：中村瑞希、ハシケン／撮影：辻智彦、瀧若勇咲／照明：大久保礼司／録音：福田伸／美術：増本知尋／メイク：小沼みどり／衣裳：宮本まさ江／編集：坂本久美子／音楽プロデューサー：高護／助監督：大友太郎、富永拓輝、瀧口亮二／特殊メイク：森田誠／キャストイング：小林良二／スチール：岡田喜秀／メイクング：木全哲

<協力>



株式会社 カシワテック



<後援> 三重県

製作・配給：スコレ株式会社、若松プロダクション

監督 若松孝二 原作 中上健次

<キャスト>

寺島しのぶ 佐野史郎

高良健吾 高岡蒼佑 染谷将太

山本太郎 原田麻由 井浦新

増田恵美 並木愛枝 地曳豪 安部智凜 瀧口亮二 岡部尚 山岡一
水上竜士 岩間天嗣 大谷友右衛門 片山瞳 月船さらら
渋川清彦 大西信満 石田淡朗 小林ウウキチ 大和田健介
真樹めぐみ 大西礼芳 石橋杏奈

原作にいたずらに追従せず、といって原作が懸命に伝えようとした宿命の力学からも目を逸らすことなく、巨大な時間を体現するフィルムとして完成した。わたしはそれを率直に、慶賀すべきことだと思う。『千年の愉楽』という小説が執筆されたことが奇跡であったように、それが映画として結実したことも、同様に奇跡であるような気がしている。

———土沱虎坊（前衛芸術研究家）

法律で生活を1から10まで縛られて、政府を操っているつもりが操られて、国民みんな国のパペット（操り人形）になっている。奔放な男性も女性も一人ずつ絶えていく。この映画は、生来の人間の人間たる性的奔放さを奪われたことに対する異議申し立てでもある。

———田嶋陽子（女性学研究者）

東紀州を含む紀伊半島南部は、「よみがえりの地」と言われています。ここを舞台に、死を越えて生きることのありとあらゆるものすべてが生きて描かれたこの作品は、観る人の心を強く惹き付け、「生」とは何かを強烈に問いかけてきます。

———鈴木英敬（三重県知事）



公式ブック『若松孝二 千年の愉楽』。来春、上映劇場及び全国書店にて発売予定。出演者インタビュー、撮影日記、若松孝二発言集、菅孝行、紀和鏡、鈴木邦男ら寄稿ほか。定価 1000円（税込）游学社刊

ロケ地の三重県に感謝を込めて……

全国どこよりも早く特別先行上映会！

若松監督の遺志を引き継ぎメインキャストが舞台挨拶に駆けつけます。

上映後に1時間のトークイベントあり！

入場料：1000円（当日券のみ。前売り券の販売はありません）

2013年新春！

1月6日(日)	三重県総合文化センター（多目的ホール）
10:00 / 13:30 / 17:00	
2月9日(土)	尾鷲市民文化会館（せぎやまホール）
12:00 / 15:30	